

授業科目

運動障害対応実習II

担当教員名 大森 豪	対象学年	4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	◎

授業の概要

アスレティックトレーナーとして必要な運動障害の診断および評価について理解し、必要な基本手技を学ぶ。

授業の目的

アスレティックトレーナーとして必要な、運動により発生する障害の評価、診断を理解し、スポーツ復帰にむけたアスレティックリハビリテーションを習得する。

学習目標

1. スポーツ障害発生時の対応、スポーツ復帰への補助手段を理解する。
2. 疾患ごとのアスレティックリハビリテーションメニューを立案する。
3. 対象者にアスレティックリハビリテーションメニューを実践する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	アスレティックリハビリテーションの考え方	講義または実習	大森 豪 他
2	運動療法の基礎知識 目的、筋力回復	講義または実習	大森 豪 他
3	運動療法の基礎知識 関節可動域, 神経筋協調性回復エクササイズ	講義または実習	大森 豪 他
4	運動療法の基礎知識 全身持久力回復、身体組成管理のエクササイズ	講義または実習	大森 豪 他
5	物理療法の基礎知識 (1) 物理療法の基礎、使用法、適応について	講義または実習	大森 豪 他
6	物理療法の基礎知識 (2) 物理療法の紹介	講義または実習	大森 豪 他
7	補装具の使用に関する基礎知識	講義または実習	大森 豪 他
8	上肢スポーツ外傷・障害におけるアスレティックリハビリテーション	講義または実習	大森 豪 他
9	上肢スポーツ外傷・障害におけるアスレティックリハビリテーションの実際	講義または実習	大森 豪 他
10	下肢スポーツ外傷・障害におけるアスレティックリハビリテーション	講義または実習	大森 豪 他
11	下肢スポーツ外傷・障害におけるアスレティックリハビリテーションの実際1	講義または実習	大森 豪 他
12	下肢スポーツ外傷・障害におけるアスレティックリハビリテーションの実際2	講義または実習	大森 豪 他
13	体幹スポーツ外傷・障害におけるアスレティックリハビリテーション	講義または実習	大森 豪 他
14	体幹スポーツ外傷・障害におけるアスレティックリハビリテーションの実際	講義または実習	大森 豪 他
15	まとめ	講義または実習	大森 豪 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	公認アスレティックトレーナー 専門科目テキスト (7)	日本体育協会	日本体育協会			
参考書	公認アスレティックトレーナー 専門科目テキスト(1-9)から必要に応じて選択	日本体育協会	日本体育協会			
その他の資料						

評価方法

レポート、定期試験

履修上の留意点

実技が可能な服装で参加すること。

オフィスアワー・連絡先

大森豪
研究室：O棟4階409号室
電話：257-4672
アドレス:omori@nuhw.ac.jp